

福島・宮城の観光交流人口が増加し大きな経済効果を誘発

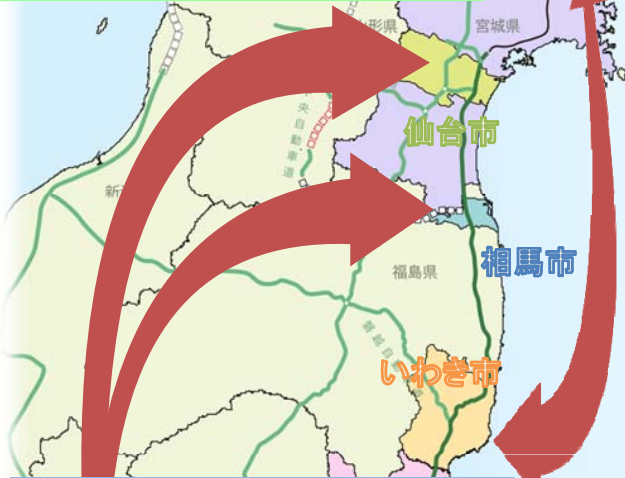
- 宮城・福島県の常磐道沿線の主要観光地・イベントでは、観光入込客数が震災以降最高を記録
- 常磐道を利用した県外からの来訪者の割合が増加
- 常磐道開通後の観光消費が増加したことによる経済波及効果は約80億円

常磐道沿線各都市への観光来訪者割合の変化※1

仙台市における来訪者の地域割合※2

【H26】 【H27】
 関東圏※3からの割合 2% ⇒ 6%
 <うち常磐道利用> <0% ⇒ 3%>

※期間 H26: 8/5~8 H27: 8/5~8



相馬市における来訪者の地域割合

【H26】 【H27】
 関東圏※3からの割合 0% ⇒ 12%
 <うち常磐道利用> <0% ⇒ 10%>

※期間 H26: 7/26~28 H27: 7/25~27

いわき市における来訪者の地域割合

【H26】 【H27】
 宮城県以北※4からの割合 3% ⇒ 7%
 <うち常磐道利用> <0% ⇒ 5%>

※期間 H26: 8/7~17 H27: 8/6~16

- ※1: 携帯カーナビを利用した各沿線都市来訪者のうち、対象都市間移動の経路変化を調査したもの
- ※2: 宮城県内移動を除く
- ※3: 茨城、千葉、東京、神奈川
- ※4: 青森、岩手、宮城、秋田

3地域の観光来場者が**約45万人増加**※5

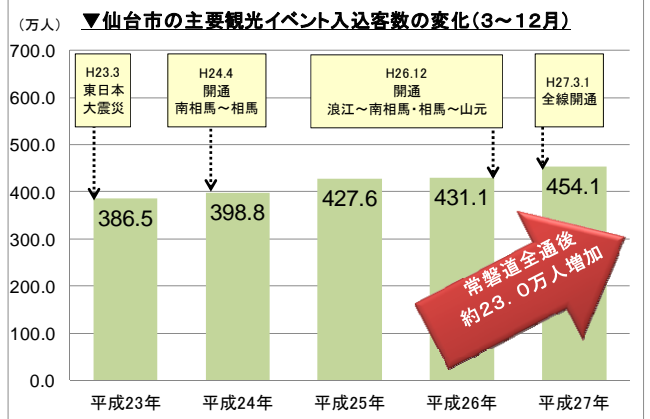
※5: H26とH27の3~12月を比較

観光消費額が**約45億円増加**

常磐自動車道の開通後の観光消費の増加による経済波及効果

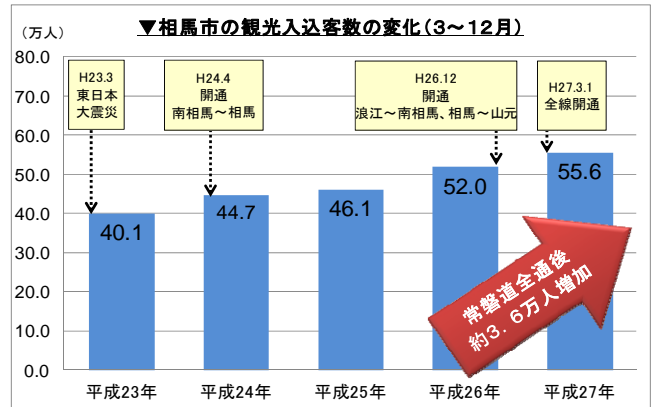
約80億円

仙台市主要観光施設・イベントの入込客数が23.0万人増加



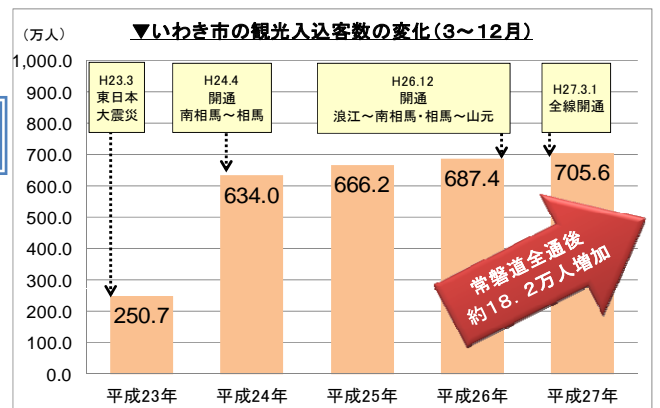
出典: 仙台市

相馬市の観光入込客数が3.6万人増加



出典: 相馬市

いわき市の観光入込客数が18.2万人増加



出典: いわき市